

「ひと」分野

政策
2

結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

全国と同様に、本県においても、未婚率や平均初婚年齢の上昇などにより、出生数、合計特殊出生率は減少傾向にあります。

一方で、未婚者の約7割が結婚の意思を持っており、提供している出会いの機会の周知を進め、交際・成婚に向けた後押しが必要です。

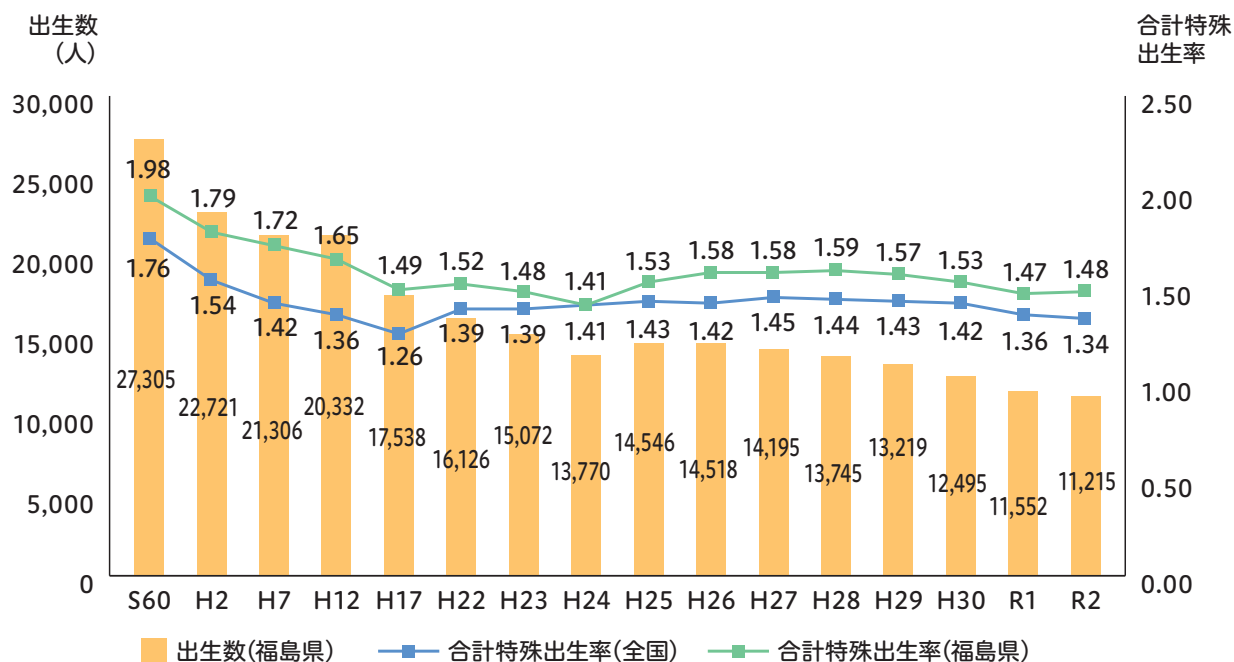
また、産婦人科医の不足や、分娩取扱施設の減少など周産期医療体制は厳しい状況にあり、安心して出産できる環境づくりが必要です。

加えて、増加する保育ニーズに対応するための受け皿の整備と人材確保、多様なニーズに対応した子育て支援サービスの提供など、安心して子どもを産み育てる環境づくりを進めていく必要があります。



イクメンセミナー

出生数と合計特殊出生率



出典:厚生労働省「人口動態統計」

施策

1

出会い・結婚、妊娠・出産の希望をかなえる支援の充実

出会い・結婚の希望をかなえ、安心して妊娠・出産に臨むことができる環境の整備を推進します。



【主な取組】

① 出会い・結婚の希望をかなえる取組

結婚の相談に応じる世話やきボランティアを養成するとともに、市町村や企業等と連携しながら、婚活イベントやマッチングシステム等を通じた出会いの機会を提供します。また、市町村が行う結婚応援事業を支援するとともに、結婚に関して社会全体で前向きなイメージを持てるよう機運の醸成に努めます。

② 不妊相談、不妊治療に関する取組

不妊や不育症に関する普及啓発や相談できる体制づくりを推進し、特定不妊治療等の治療費助成を行うことにより、子どもを望む夫婦が不妊治療を受けやすい環境整備を図ります。

③ 周産期医療に関する取組

周産期医療の充実のため、NICU など必要な施設・設備整備や運営を支援するとともに、医師・医療従事者の確保・養成を推進します。

施策

2

安心して子育てできる環境づくり

市町村や子育て支援団体等と連携しながら、妊娠から子育てまでライフステージに応じた切れ目ない支援体制を構築します。



【主な取組】

① 妊娠期から子育て期までの継続的な支援体制の強化に関する取組

市町村が設置する子育て世代包括支援センターにおいて、妊産婦や子育て家庭の個別のニーズを把握した上で情報提供や相談支援を行い、必要なサービスにつなげられるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のないサポート体制の機能充実を図ります。

② 子育て家庭の経済的負担の軽減に関する取組

幼児教育・保育の無償化に加え、医療費、教育費等について、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

③ 子どもの心の発達支援、心のケアに関する取組

震災の影響等による不安や心の発達に課題を抱える子どもたち及び保護者等に対し、市町村や関係機関と連携しながら、専門的な相談、治療、支援体制等を充実させ、中長期的な子どもの心の発達支援やケアに努めます。

④ 子育て支援サービスの充実に関する取組

保育所や認定こども園の整備を促進し、待機児童の解消を図るとともに、保育の質の向上を図るため、人材の確保・育成を推進します。また、多様なニーズに応えるため、保護者や児童の状況に合わせた子ども子育て支援施策を推進します。

施策

3

社会全体で子育てを支える仕組みづくり

地域や企業等と一体となり、地域の実情に応じた子育て支援サービスなど多様化する子育てを支える支援策の充実や男女共同参画意識の啓発など社会全体で子育てを支える仕組みづくりを推進します。



【主な取組】

① 地域における子育て支援に関する取組

地域の実情に応じて、延長保育、病児保育やファミリー・サポート・センターなど多様な各種子育て支援サービスが提供できるよう市町村を支援します。また、地域全体で子育てを支援する機運の一層の推進を図るため、民間団体や市町村が実施する子育て支援の取組を支援します。

② 男女が共に参画する子育てに関する取組

家庭や地域社会における男女共同参画意識の啓発などにより、男性の子育てへの参画を進めます。

基本指標（成果指標）

< 政策 2 >

結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

福島県で子育てを行いたいと回答した県民の割合 (意識調査)	< 現況値 > < 目標値 >	65.7% ※速報値 ↑ 86.0% 以上	(R3 年度) (R12 年度)
----------------------------------	--------------------	---------------------------------	---------------------

< 施策 >

出会い・結婚、妊娠・出産の希望をかなえる支援の充実

婚姻数	< 現況値 > < 目標値 >	6,675 件 6,200 件	(R2 年) (R12 年)
合計特殊出生率 ※目標値は県民の希望出生率に基づきます	< 現況値 > < 目標値 >	1.48 ↑ 1.80	(R2 年) (R12 年)
周産期死亡率	< 現況値 > < 目標値 >	3.9(概数)‰ ↓ 3.2‰	(R2 年) (R12 年)
産科・婦人科医師数（人口 10 万対）	< 現況値 > < 目標値 >	39.4 人 ↑ 69.7 人	(H30 年) (R12 年)

安心して子育てできる環境づくり

小児科医師数（人口 10 万対）	< 現況値 > < 目標値 >	102.3 人 ↑ 139.8 人	(H30 年) (R12 年)
保育所入所希望者に対する待機児童数の割合	< 現況値 > < 目標値 >	0.2% ↓ 0%	(R3 年度) (R12 年度)

社会全体で子育てを支える仕組みづくり

男性の育児休業の取得率 (民間（事業所規模 30 人以上）)	< 現況値 > < 目標値 >	8.4% ↑ 30%	(R2 年度) (R12 年度)
男性職員の育児休業の取得率（福島県※知事部局）	< 現況値 > < 目標値 >	30.4% ↑ 100%	(R2 年度) (R12 年度)

補完指標

(指標名)	(現況値)	(目標値)
◆「出会い・結婚、妊娠・出産の希望をかなえる支援の充実」関連		
・50歳時未婚割合（男性）	H27年 24.69%	現状の把握・分析に用いる （目標値は設定しない）
・50歳時未婚割合（女性）	H27年 11.63%	現状の把握・分析に用いる （目標値は設定しない）
・平均初婚年齢（夫）	R2年 30.3歳	数値は毎年度把握し分析する （目標値は設定しない）
・平均初婚年齢（妻）	R2年 28.8歳	数値は毎年度把握し分析する （目標値は設定しない）
・有配偶出生率	H27年 82.1‰	現状の把握・分析に用いる （目標値は設定しない）
◆「安心して子育てできる環境づくり」関連		
・発達障がい者支援センターでの相談件数	R2年度 1,331件	数値は毎年度把握し分析する （目標値は設定しない）
◆「社会全体で子育てを支える仕組みづくり」関連		
・男性職員の育児休業の取得率 （福島県内市町村※首長部局）	R元年度 7.4%	R12年度 30%以上